



日時	5月31日(金)
場所	宮城県気仙沼市および大崎市
参加人数	16名(男6名、女4名、事務局6名)

● 活動内容



今回は、被災地の高齢者の心のケア活動として、気仙沼市本吉町の老人クラブ連合会の皆さん(約100名)を、鳴子温泉にご招待して、温泉や食事などを楽しんでいただきました。

当日は、貸切りバス3台に老人クラブ連合会の皆さんをお乗せし、車中いろいろなお話をしながら目的地の鳴子温泉に向かいました。

鳴子温泉のホテルに到着後、ボランティアスタッフが見守る中、ゆったりと温泉に浸かっていただき、その後、大広間にて昼食を取りながら、舞踏ショー(股旅物)を観劇したり、カラオケをしたりと大いに楽しんでいただきました。ボランティアスタッフは、席を回り話し相手となりながら、ドリンクのサービス、カラオケの受付などの活動に取り組みました。



帰りのバスでも再びカラオケで盛り上がり、解散場所に到着してお土産をお渡しした後も、名残惜しそうに感謝の言葉を口にされていました。

ボランティアスタッフはほとんどが初参加でしたが、被災地の皆さんの笑顔に触れたり、喜んでいただいた事で、このような活動が大きな意義を持つことを実感していました。